1-2 除雪トラック

No・オプション 名	5) アングリングプラウ(除雪トラック用)
使用機械	除雪トラック
使用工法	新雪除雪
使用場所	道路(市町村道、県道、国道、高速)、生活道路
使用法	(除雪トラックの場合) アングリングプラウを装着した除雪作業ではプラウの排雪方向を、雪質や中央分離帯、地形、風向、構造物など沿道条件により、随時変更して効率のよい除雪が可能である。 使用場所は、県道・地方道を中心とした全域。東北や北陸の県市町村では主流であり、最近では国道でも採用が増えてきている。 風向の一定している山間部道路などではアングリングプラウの排雪方向を変更して常に風下方向に除雪することにより、効率の良い除雪が可能である。また、プラウを進行方向に対し直角にし、除雪した雪を平押し状態で前送りすれば、交差点に雪を残さない。
機能構造	車両前方に取り付けられブレード(プラウ)のアングル角(アングル時のプラウ切刃先端の線と前車軸中心を結んだ線のなす角度)を油圧シリンダにより左又は右に変えて除雪できるスノープラウ。下右写真の様に両端を特殊円錐曲面構造とし、投雪能力を高めたプラウもある。 写真 アングリングプラウ外観(正面、平面) 写真 投雪能力を高めたプラウ (両端特殊円錐曲面構造)
特徴	排雪方向を左右に変え平押しも可能である。シャシフレーム両側面に取り付けたシリンダでアングリングするため、構造が大掛かりで高価になる。生活道路の除雪に適している。 その他、 ・駐車帯の除雪が効率的である。 ・交差点処理が容易である。 ・家屋等への排雪制御が容易である。
留意事項	投雪能力がワンウェイプラウに比べると若干落ちる。

図・写真

写真 アングリングプラウによる新雪除雪作業



写真 アングリングプラウによる除雪作業(側面から)

備考